

さんぽく未来塾

趣 旨 行政各課と連携して、地域課題・生活課題について学習を深め、「町づくりは人づくり」を考える。

実施主体 山北町・山北町教育委員会・さんぽく未来塾運営委員会

参加対象 町内に住んでいる人、職場のある人で年齢・性別は問わない。

参加者数 延べ142人

回数 5回 **日 数** 5日 **時 間** 9時間45分

場 所 山北町民会館 ほか（3回目は県主催の公開講座に参加）

内 容

| 回 | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|--------------------------|---|-----------------------|
| 1 | 5月27日（土） 0:45～14:30 | 山北町の現状と課題 | 山北町長 大滝平正 |
| | 内容・方法 | 平成18年度の主要施策・市町村合併・日沿道のネットワーク化について山北町長より講演していただき、参加者による意見交換を行った。意見交換については、運営委員で進行。 | |
| 2 | 7月1日（土） 13:30～16:00 | 「バイオマス」ってなーに？ | 新潟薬科大学助教授 川田邦明 氏 |
| | 内容・方法 | 「バイオで考えよう自然との共存」と題し、聞きなれないバイオマスについて身近にあるもの、自分達でもできることをお話していただいた。 村上地域振興局・つきさらバイオマスセミナー利活用推進委員会の共催をいただいた。 | |
| 4 | 10月21日（土） 13:30～15:30 | 食の安全についてみんなで考えよう | 新潟農政事務所 虎沢 信 氏 |
| | 内容・方法 | 安心・安全な食生活ができるよう、毎日の食生活を見直し生涯にわたり健康な心身を培い、豊かな人間性を育むため、「産地」・「添加物の表示」などに関心を持ち、注意して買物をしたり、食べたりすることを習慣とできるようにお話していただきました。 食育にもふれ、一人ひとりが自らの食について考え、判断できるよう情報を提供してもらった。 | |
| 5 | 11月25日（土） 13:30～15:30 | 要介護にならないように | 山北町社会福祉協議会 菅原介護福祉士 |
| | 内容・方法 | 要介護にならないように、増やさないようにそして予防するにはどう生活したらいいのか？そして山北町の高齢者人口は39.1%と県内でも3番目に位置している現実を考え、老いても自分のことは自分でできることを目標とした規則正しい生活習慣を身に付ける方策などを、地元の施設に勤務している顔の見える講師からお話を聞いた。 | |

成 果 ・ 今年度の大きなテーマは「生きる」を考えるということで始まりました。2回、4回、5回については、関連をもたせ環境・食生活・介護（老後）と話題をつなげることができました。

課 題 ・ 参加者が少なくなり、固定化してきている。
・ 厳しい財政状況のため講師の依頼等に苦慮している。

問合せ先 岩船郡山北町教育委員会 教育課生涯学習係（担当 斎藤真理子）

TEL：0254-77-3111（内線413）